



本書にはカシオページプリンターを安全に正しくご使用いただくために製品の正しい使いかたを記載しております。  
製品を設置・ご使用になる前に必ずお読みください。

## 注意表示について


本製品は内部に高温・高電圧部品を使用しています。お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、本書では、製品の取り扱いを誤ったときに生じる危害や損害の大きさと切迫の程度ごとに、次のような注意表示をしています。


 **警告** この注意表示が付いた注意文を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことがあります。


 **注意** この注意表示が付いた注意文を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うまたは、財産に損害を与えることがあります。

## 絵表示について

本書にはさらに次のような絵表示をしています。














 ▲記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。  
左の例は、高電圧部分につき注意が必要なことを意味します。

 ⊘記号は「してはいけないこと」を意味しています。  
左の例は、分解禁止を意味します。

 ●記号は「しなければならないこと」を意味しています。  
左の例は、電源プラグをコンセントから抜かなければならないことを意味します。




## 警告

### <電源に関する警告>









-  AC100V、50/60Hz、15A 以上の専用コンセント以外には接続しないでください。火災・感電の恐れがあります。
-  電源プラグやコンセントおよびプリンター側の電源コネクタに付着したホコリは必ず取り除いてください。そのまま使用していると発熱や火災、感電の原因になります。
-  アース線を接地工事（D 種）を行っているアース端子に必ず接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災・感電の恐れがあります。アース接続ができない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。
-  次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。
  - ・ ガス管（引火や爆発の恐れがあります。）
  - ・ 電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れ危険です。）
  - ・ 水道管（配管の途中がプラスチックなどになっていることが多いため、アースの役割を果たしません。）
-  タコ足配線や電源コードの継ぎ足し（容量不足の延長コード）は使用しないでください。また、コンピューターなどの補助コンセントには接続しないでください。火災・感電の恐れがあります。
-  電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重たいものをのせたり、引っばったり、無理に曲げたりすると、電源コードを傷め、火災・感電の恐れがあります。電源コードに傷や亀裂が付いたときは、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店に連絡し、新しい電源コードに交換してください。
-  電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被膜が溶けて、火災や感電の原因になります。
-  めれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。
-  電源スイッチを ON にしたままプラグを抜き差ししないでください。プラグが変質し、火災の原因になります。
-  電源プラグの刃に金属などが触れると、火災や感電の原因になります。
-  電源プラグは年 1 回以上、コンセントから抜いて点検してください。以下のような状態のときはすぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店に連絡し、新しい電源コードに交換してください。そのまま使用すると発熱や火災、感電の原因になります。
  - ・ 電源プラグに焦げ跡がある
  - ・ 電源プラグや電源プラグの刃が変形している
-  電源コードは年 1 回以上、電源プラグをコンセントから抜いて点検してください。以下のような状態のときはすぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店に連絡し、新しい電源コードに交換してください。そのまま使用すると発熱や火災、感電の原因になります。
  - ・ 電源コードの芯線の露出・断線などが見られる
  - ・ 電源コードの被膜に傷や亀裂、へこみなどがある
  - ・ 電源コードを曲げると、電源が切れたり入ったりする
  - ・ 電源コードの一部が熱くなる
-  電源コードは、付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の製品に使用しないでください。発熱や火災の原因になります。

 警告









## &lt;設置場所に関する警告&gt;

-  製品の通風口をふさがないでください。通風口をふさいだまま使用すると、製品内部の温度が上昇して火災の原因になります。
-  機械の近く、または内部で可燃性のスプレーや引火性溶剤などを使用しないでください。引火による火災や感電の原因になります。
-  製品の上や近くに水の入った容器（コップ・花瓶・植木鉢など）や金属物（クリップ・ホチキスの針など）を置かないでください。こぼれたり、製品の中に入ると火災・感電の恐れがあります。万一本体の中に異物が入った場合は、すぐに電源スイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。

## &lt;製品の取り扱いに関する警告&gt;

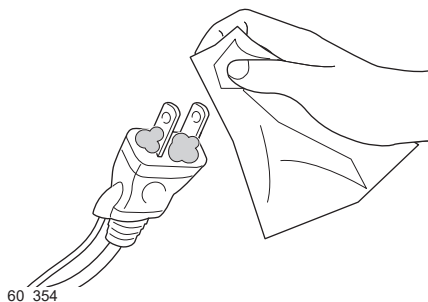
-  製品を落としたり外装ケースが破損したときは、すぐに電源スイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると発熱や火災、感電の原因になります。
-  万一製品から煙が出ている、変な臭いや異音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。このようなときは、すぐに電源スイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。お客様による修理や注油は危険ですので絶対にしないでください。
-  製品を分解・改造しないでください。火災・感電の恐れがあります。製品の調整・点検の際は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
-  製品から微弱な磁気が出ています。植え込み型医療機器（心臓ペースメーカーおよび除細動器など）の装着者は、異常を感じたら製品から離れ医師に相談してください。
-  植え込み型医療機器（心臓ペースメーカーおよび除細動器など）の装着者は、装着部位をICカードリーダー（オプション）の12cm以内に近づけないでください。電波を伴う非接触ICカードリーダーのため、医療機器の動作に影響を与える恐れがあります。
-  近くで落雷が発生しているときは、本機にさわらないでください。感電の原因になります。
-  本製品に使用しているポリ袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。
-  こぼれたトナー（使用済みトナーを含む）を掃除機で吸引しないでください。吸引されたトナーが、掃除機内部の電気接点の火花などによる発火や爆発の原因になります。トナーをこぼしたときは、トナーを飛散させないよう水で湿らせた布で拭き取るか、トナー対応の業務用掃除機で吸引してください。

**注意****<電源に関する注意>**


-  アース線は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に取り付けてください。また、アース線を取り外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから取り外してください。
-  電源プラグを抜くときは、電源コードを引っばらないでください。電源コードが傷つき、火災・感電の原因になります。
-  製品を移動するときやお手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や、電源コードが傷つき火災の原因になります。
-  連休などで長期間ご使用にならないときは、安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
-  電源コードは、本体の電源コネクタとコンセントに奥までしっかり差し込んでください。ゆるんだ状態で使用すると、発煙や発火の原因になります。
-  コンピューターと同じコンセントを使用すると、コンピューターの画面がちらついたり、誤動作によりコンピューターのデータが消えることがあります。プリンターの電源コードをコンピューターと別の専用コンセントに差し替えてください。
-  データ受信中（データランプ点滅中）に電源スイッチを OFF にしないでください。拡張 SSD（オプション）にデータ書き込み中の場合、SSD に異常が発生し、記録されているデータがすべて消える場合があります。
-  電源プラグは年に 1 回以上、コンセントから抜いてプラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると火災の原因になります。

**電源プラグの清掃方法**






イラストのように乾いた布でほこりを取り除きます。

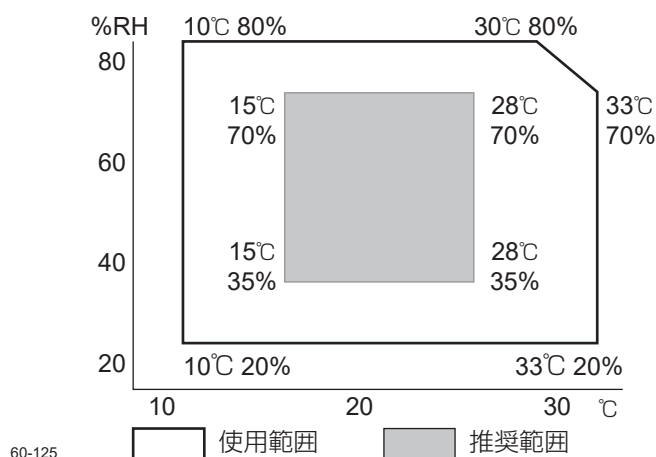







 **注意**
**<設置場所に関する注意>**

-  湿気やホコリの多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因になります。本体は床から、下記以上離して設置してください。

GE6000シリーズ：300mm  
GE5500シリーズ：350mm

-  本体は凹凸のない平らな面に設置してください。
-  ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落下などによるけがの恐れがあります。
-  本体の上に重いものを載せないでください。バランスがくずれて倒れるなどによるけがの原因になります。
-  本体は電源コンセントにできるだけ近い場所に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。
-  安全のため温度や湿度が図で示す「使用範囲」の場所で使用してください。また、最高の性能を発揮するため「推奨範囲」での使用をおすすめします。



-  ストーブやヒーターなどの発熱器具の近くや、温風・輻射熱が直接当たる場所、揮発性可燃物（強燃性スプレーなど）やカーテンなどの燃えやすいものに近い場所には設置しないでください。火災の原因になります。
-  狭い部屋で長時間使用したり大量の印刷を行うときは、換気や通風を十分に行ってください。人体に影響はありませんが、微量のオゾンや粉塵や化学物質などにより不快に感じる場合があります。
-  製品をキャスター付きの台に設置するときは、必ずキャスターを固定して動かないようにしてから作業してください。作業中に台が動くと落下などによるけがの恐れがあります。
-  大切な家具などの上に設置しないでください。長時間同じ場所に設置しておくと、本体のゴム足が設置した場所に付着して汚すことがあります。
-  テレビやラジオの近くに設置しないでください。受信障害の原因になります。

## 注意

### <製品の取り扱いに関する注意>



定着ユニットは高温になります。手を触れないでください。やけどの原因になります。



用紙の補充、交換、つまった用紙を取り除いたり、消耗品を交換するときなどは製品の突起部に触れてけがをしないようご注意ください。



つまった用紙を取り除くときは、内部に紙片が残らないようにすべて取り除いてください。紙片が残ったまま使用すると火災の原因になります。  
なお、用紙が定着ユニットの内部に残って取り除けないときは無理に取らず、ただちに電源スイッチを OFF にして、お買い求めの販売店にご連絡ください。



製品内部の電極や金属部品に手を触れないでください。感電の恐れがあります。製品のお手入れ時は、必ず電源スイッチを OFF にしてください。



インターフェース基板上に取り付けてあるボタン電池は交換しないでください。まちがったタイプの電池を使用したり電池の向き（＋）をまちがえると、電池の破裂や液漏れによる火災、けが、周囲の汚損の原因になります。また、電池を廃棄するときは各自治体の廃棄方法に従ってください。



布のカバーなどを掛ける場合は、電源スイッチを OFF にした後本体の内部が十分冷えてから掛けてください。製品の内部が熱いうちに掛けると、火災の原因になります。



トナー（使用済みトナー含む）の入った容器を無理に開けたり、つぶしたりしないでください。



トナー（使用済みトナー含む）が手や皮膚についたときはすぐに洗ってください。万トナーが目に入ったときは、すぐに多量の水で目に入ったトナーを洗い流し、医師の診察を受けてください。



トナー（使用済みトナー含む）を吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。必要に応じて医師の診察を受けてください。



トナー（使用済みトナー含む）を飲み込んだ場合は、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んで薄めてから医師の診察を受けてください。



トナー（使用済みトナー含む）が入った製品は、幼児の手の届かないところに保管してください。万トナーを飲み込んだときは、ただちに医師に相談し指示を受けてください。



消耗品の交換の際は、トナー（使用済みトナー含む）で周囲が汚れないように紙などを敷いてから行ってください。トナーをこぼしたときは、トナーを飛散させないように水で湿らせた布で拭き取るか、トナー対応の業務用掃除機で吸引してください。



トナーカートリッジ、ドラムユニット、廃トナーボックス、定着ユニット、転写ベルトユニットなどを着脱する際は、落としてけがをしないようご注意ください。



磁気カードやプリペイドカードなど、磁気に弱いものをドラムユニットに近づけたり同じ場所で保管しないでください。磁気記録が消去され、機能を損なう恐れがあります。

## ⚠ 注意

### <持ち運び・廃棄に関する注意>

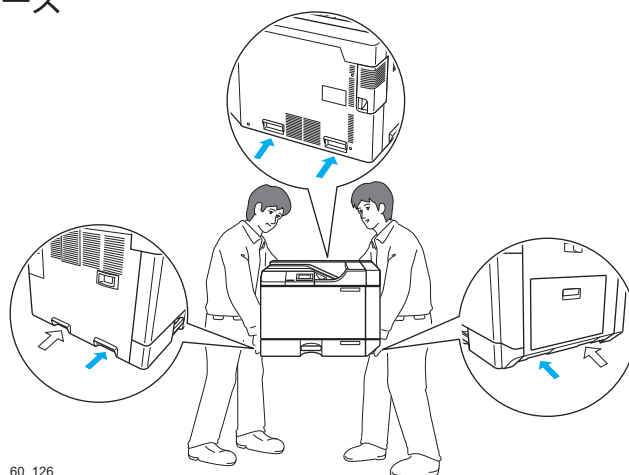
- 本体を持ち上げる際は、必ず2人以上で作業してください。
- 本体の重量は、オプションを含めずに下記の重量があります。無理な姿勢で持ち上げて、腰を痛めないようご注意ください。本体正面右側に重量があります。

GE6000シリーズ：約64kg

GE5500シリーズ：約47kg

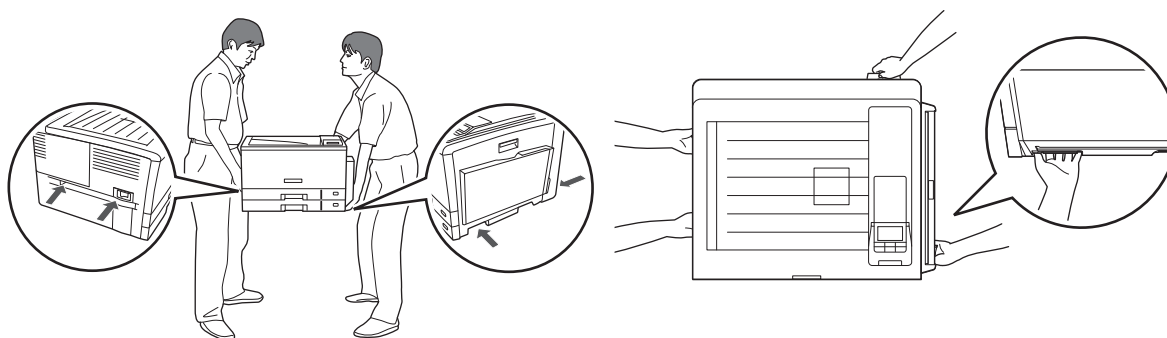
- 増設カセット／拡張ペーパーフィーダセット（オプション）を使用の際は、取り外して別々に運んでください。無理な姿勢で持ち上げて腰を痛めないようご注意ください。
- イラストのように、側面の取っ手と背面の取っ手をしっかりと持って水平に持ち上げてください。取っ手以外の場所に手をかけたり、傾けて持ち上げると本体およびオプション品の破損および落下によるけがの恐れがあります。

#### GE6000シリーズ

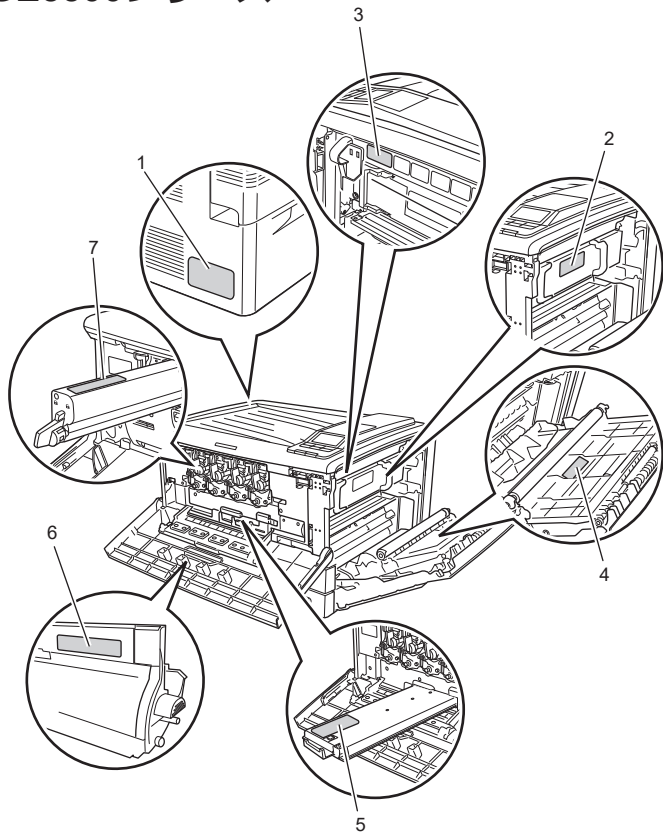


60\_126

#### GE5500シリーズ



使用済みの消耗品は焼却しないでください。一部可燃性の部材を使用しているため、火災・やけど・ガスの発生などで思わぬ事故の原因になります。カシオ計算機では、お客様でご使用済みとなりましたドラムユニット・トナーカートリッジ・定着ユニット・転写ベルトユニット・廃トナーボックスを、地球環境保全と資源の有効活用の為に無料で回収しております。ご自身で廃棄する場合は、必ず地域の条例や自治体の指示に従ってください。



製品に貼付のラベルの警告や説明は必ず守ってください。特に「高温注意」のラベルが貼付された部品に手を触れないでください。やけど、感電の恐れがあります。

## 1. 本体定格銘板／警告ラベル



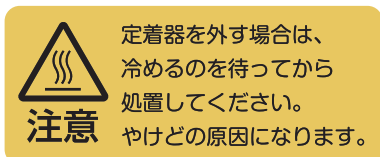
- ・アース接続せずに万が一漏電した場合は、火災や感電などの漏電事故の原因となるため、必ずアース接続を行ってください。
- ・弊社指定の教育を受けたサービスマン以外の方は絶対に分解を行わないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電する恐れがあります。

## 2. 定着ユニット紙づまり処置注意ラベル



- ・定着ユニットは非常に高温になります。紙づまりの処置の際は触れないように注意してください。

## 3. 定着ユニット高温注意ラベル



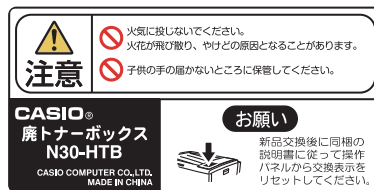
- ・定着ユニットは非常に高温になります。取り外し時に直接触れないよう注意してください。

## 4. 転写ロール注意ラベル



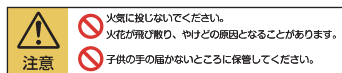
- ・操作時に転写ロールに直接触れないよう注意してください。

## 5. 廃トナーボックス注意ラベル



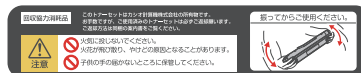
- ・廃トナーボックスは絶対に火中に投げないでください。トナーがはねて火花が飛び散り、やけどの原因になることがあります。トナーの入った容器は子供の手に届かないところに保管してください。

## 6. ドラムセット注意ラベル



- ・ドラムセットは絶対に火中に投げないでください。トナーがはねて火花が飛び散り、やけどの原因になることがあります。トナーの入った容器は子供の手に届かないところに保管してください。

## 7. トナーセット注意ラベル



- ・トナーセットは絶対に火中に投げないでください。トナーがはねて火花が飛び散り、やけどの原因になることがあります。トナーの入った容器は子供の手に届かないところに保管してください。